

第33回愛媛県中学生ソフトボール強化大会

1 競技規定

(1) 試合はトーナメント戦とする。

準々決勝までの試合は、7回戦70分の時間制を採用する。時間制とは、その時間を越えて新しいイニングに入らないことである。

7回終了した時点または70分の時間制の終了した時点で同点の場合は、次の回のみ「タイブレークルール」を採用する。(なお、70分以内であれば、「タイブレークルール」を続ける。) それでも同点の場合は、抽選とする。

なお、準決勝・決勝・3位決定戦は、80分の時間制を採用し、同点の場合は勝敗が決するまで「タイブレークルール」を行う。

(2) ベンチに入るメンバーは、選手25名以内、引率責任者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名の合計30名以内とする。引率者以外は全員日本ソフトボール協会に登録していること。また、ベンチ内に指導者資格を持った者が1名はいること。その他の者は、ベンチに入れないと。なお、スコアラーは公式記録員の有資格者でなければならない。

(3) 使用球は、男女とも協会公認(ナガセケンコー)3号ボールとする。各チームにて用意し、オーダー用表提出時に本部に新球2球を提出する。

(4) 金属製スパイク・セラミック製スパイクは禁止する。

(5) フィールディングは、当日一回目の試合のみ5分間とし、登録されたメンバー(ユニフォームを着た28名以内)で行うこと。

(6) 試合開始予定時刻30分前または前の試合4回終了時のどちらか早い方で、オーダー表と指導者資格のカード、新球2球を監督がユニフォームを着用し、記録員に提出する。(当日の運営上、試合時間を早めることがあるので注意すること。)

(7) その他は、2025年オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。

2 注意事項

(1) 審判員・記録員・役員や相手チームに対しては、中学生らしいマナーで接し、真剣なプレーを行う。

(2) 用具やユニフォームなど以下の点に注意すること。

ア 監督・コーチおよび選手は同一のユニフォーム(主将10、監督30、コーチ31・32のUNをつける)を着用すること。引率責任者・スコアラーは、平服(短パン不可)を着用する。ユニフォーム、帽子などについては、オフィシャル・ルールに従うこと。

イ 打者、走者、次打者、ランナーコーチはヘルメットを着用すること。(7個は必要)

ウ 捕手は、スロートガード付きマスクとヘルメットを会場内の練習時より着用すること。

エ バットは協会公認のものを使用すること。協会公認のマークがないもの、古いもの、変形したもの、傷のついたもの等は使用を認めない。

(3) ファールボールは両チームで拾い、本部の係に届ける。

(4) チームで使用したグラウンドは必ず整備を行うこと。指示がない限りノック・試合後もを行うこと。